



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社 T Y K  
コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 0572-22-8151

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,261	4.5	763	7.8	1,203	2.6	774	24.3
2023年3月期第1四半期	6,947	13.8	828	31.8	1,173	56.4	622	59.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,810百万円 (101.2%) 2023年3月期第1四半期 899百万円 (93.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	17.49	
2023年3月期第1四半期	14.08	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	52,231	41,306	68.3	805.97
2023年3月期	50,010	39,806	68.7	775.21

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 35,699百万円 2023年3月期 34,332百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		6.00		6.00	12.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		5.50		6.00	11.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,340	2.4	1,575	2.8	1,795	12.1	1,025	7.7	23.14
通期	28,680	0.0	3,150	1.5	3,590	5.5	2,050	3.1	46.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	45,477,000 株	2023年3月期	45,477,000 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,183,491 株	2023年3月期	1,189,586 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	44,289,488 株	2023年3月期1Q	44,234,648 株

(注) 期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2024年3月期1Q 138,800株、2023年3月期144,900株)が含まれております。また、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めておりません(2024年3月期1Q 142,821株、2023年3月期1Q 197,762株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)におけるわが国の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響から回復基調にあり、国内の経済活動は緩やかに持ち直しているものの、依然として不透明な状況が継続するものと考えられます。世界経済においても底堅い景況感が見られますが、長期化するウクライナ情勢の動向による原材料・エネルギー価格の高止まりや輸送コストをはじめとした物価上昇の継続、高インフレや各国中央銀行の金融引き締め長期化に起因する景気減速・鉄鋼需要の下振れリスクが懸念されるほか、世界的な保護貿易主義の高まりや中国の鉄鋼需給の変動リスクもあり、先行きの見通せない状況が引き続き継続するものと思われれます。

当社グループ(当社及び連結子会社)の主要取引先であります国内鉄鋼業界における当第1四半期連結累計期間における粗鋼生産量は前年同期比3.4%減の2,221万トンとなりました。このような環境のもと、当社グループは品質第一の考えをもとに売上増加と生産性向上に全力で取り組んで参りました。主力製品である製鋼用耐火物をはじめ、ファインセラミックス等の先端素材技術や環境創造技術へ挑戦し、コスト削減など経営合理化を進めて参りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間においては、次の通りの経営成績となりました。

売上高は、国内の粗鋼生産量が減少したものの、耐火物需要は堅調に推移したため、72億61百万円(前年同期比4.5%増)となりました。

利益面では、物価上昇の継続による原価率の悪化などにより、営業利益は7億63百万円(前年同期比7.8%減)、経常利益は12億3百万円(前年同期比2.6%増)となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、7億74百万円(前年同期比24.3%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次の通りであります。

#### ①日本

国内の売上高は堅調な耐火物需要の推移により、51億13百万円(前年同期比4.6%増)となりました。物価上昇の継続による原価率の悪化などにより、セグメント利益は7億93百万円(前年同期比10.5%減)となりました。

#### ②北米

北米の売上高は堅調な耐火物需要の推移により、8億38百万円(前年同期比18.4%増)となりました。また、セグメント利益は38百万円(前年同期比262.4%増)となりました。

#### ③ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高は粗鋼生産量の低下による耐火物需要の減退により、10億15百万円(前年同期比5.5%減)となりました。また、セグメント利益は25百万円(前年同期比51.2%減)となりました。

#### ④アジア

アジアの売上高は堅調な耐火物需要の推移により、2億25百万円(前年同期比15.8%増)となりました。また、セグメント利益は37百万円(前年同期比2.8%増)となりました。

#### ⑤その他

その他の売上高は69百万円(前年同期比14.0%減)となりました。また、セグメント利益は5百万円(前年同期比19.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産の残高は前連結会計年度末に比べ11億15百万円増加し、325億2百万円となりました。その主な要因は現金及び預金の増加(6億60百万円)、製品及び外注品の増加(3億94百万円)によるものであります。

(固定資産)

固定資産の残高は前連結会計年度末に比べ11億5百万円増加し、197億28百万円となりました。その主な要因は投資有価証券の購入・時価評価による増加(11億11百万円)によるものであります。

(負債)

負債の残高は前連結会計年度末に比べ7億21百万円増加し、109億25百万円となりました。その主な要因は賞与引当金の増加(3億94百万円)、繰延税金負債の増加(2億48百万円)によるものであります。

(純資産)

純資産の残高は前連結会計年度末に比べ14億99百万円増加し、413億6百万円となりました。その主な要因はその他有価証券評価差額金の増加(6億30百万円)、利益剰余金の増加(5億7百万円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月19日に公表いたしました業績予想の数値より変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,513,396	13,174,073
受取手形及び売掛金	8,475,085	8,512,686
製品及び外注品	4,751,743	5,146,413
仕掛品	1,879,462	1,912,177
原材料及び貯蔵品	3,592,875	3,606,943
その他	196,009	173,639
貸倒引当金	△21,989	△23,670
流動資産合計	31,386,583	32,502,262
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,047,410	2,037,233
窯炉、機械装置及び運搬具(純額)	2,239,787	2,202,775
土地	4,860,138	4,869,746
その他(純額)	468,288	495,777
有形固定資産合計	9,615,625	9,605,533
無形固定資産	94,164	107,553
投資その他の資産		
投資有価証券	8,452,979	9,564,512
繰延税金資産	327,788	318,557
その他	174,547	174,323
貸倒引当金	△41,612	△41,612
投資その他の資産合計	8,913,702	10,015,781
固定資産合計	18,623,492	19,728,867
資産合計	50,010,075	52,231,130

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,886,549	1,832,617
短期借入金	3,366,712	3,366,712
未払法人税等	368,627	335,782
賞与引当金	581,163	975,515
その他	838,002	994,291
流動負債合計	7,041,054	7,504,918
固定負債		
長期借入金	51,947	49,866
繰延税金負債	409,178	658,143
役員退職慰労引当金	887,924	898,216
退職給付に係る負債	1,748,919	1,748,734
その他	64,896	65,177
固定負債合計	3,162,867	3,420,138
負債合計	10,203,921	10,925,057
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,491,100	2,491,100
利益剰余金	27,115,548	27,623,437
自己株式	△287,416	△285,435
株主資本合計	31,717,232	32,227,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,323,057	2,953,168
繰延ヘッジ損益	△320	△149
為替換算調整勘定	292,278	519,096
その他の包括利益累計額合計	2,615,015	3,472,115
非支配株主持分	5,473,906	5,606,855
純資産合計	39,806,154	41,306,073
負債純資産合計	50,010,075	52,231,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	6,947,030	7,261,793
売上原価	5,075,671	5,381,185
売上総利益	1,871,359	1,880,608
販売費及び一般管理費	1,042,455	1,116,731
営業利益	828,903	763,876
営業外収益		
受取利息	710	7,897
受取配当金	142,285	156,702
不動産賃貸料	16,715	16,677
為替差益	180,618	255,747
その他	12,625	9,850
営業外収益合計	352,956	446,875
営業外費用		
支払利息	3,683	3,123
不動産賃貸原価	4,278	3,701
その他	14	91
営業外費用合計	7,975	6,916
経常利益	1,173,884	1,203,835
特別利益		
固定資産売却益	586	83
ゴルフ会員権売却益	1,886	—
特別利益合計	2,472	83
特別損失		
固定資産廃棄損	1,146	1,176
投資有価証券評価損	111,453	—
特別損失合計	112,600	1,176
税金等調整前四半期純利益	1,063,757	1,202,742
法人税等	315,292	319,302
四半期純利益	748,464	883,440
非支配株主に帰属する四半期純利益	125,520	108,957
親会社株主に帰属する四半期純利益	622,943	774,482



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	748,464	883,440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98,175	631,738
繰延ヘッジ損益	563	170
為替換算調整勘定	249,128	295,037
その他の包括利益合計	151,516	926,946
四半期包括利益	899,981	1,810,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	723,991	1,631,582
非支配株主に係る四半期包括利益	175,989	178,804

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	4,888,593	708,145	1,074,732	194,933	6,866,404	69,328	6,935,733
その他の収益	—	—	—	—	—	11,297	11,297
外部顧客への売上高	4,888,593	708,145	1,074,732	194,933	6,866,404	80,626	6,947,030
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,007,552	—	18,973	25,153	1,051,679	213,588	1,265,268
計	5,896,145	708,145	1,093,706	220,086	7,918,083	294,215	8,212,299
セグメント利益	886,545	10,649	51,308	36,451	984,955	7,237	992,192

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	984,955
「その他」の区分の利益	7,237
セグメント間取引消去	△37,274
全社費用(注)	△126,014
四半期連結損益計算書の営業利益	828,903

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	5,113,102	838,115	1,015,481	225,724	7,192,423	66,649	7,259,073
その他の収益	—	—	—	—	—	2,720	2,720
外部顧客への売上高	5,113,102	838,115	1,015,481	225,724	7,192,423	69,370	7,261,793
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,016,435	—	28,021	2,755	1,047,213	210,204	1,257,417
計	6,129,538	838,115	1,043,503	228,479	8,239,636	279,574	8,519,211
セグメント利益	793,749	38,594	25,018	37,477	894,839	5,817	900,657

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	894,839
「その他」の区分の利益	5,817
セグメント間取引消去	△13,159
全社費用(注)	△123,621
四半期連結損益計算書の営業利益	763,876

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。